

1

生体に侵襲が加わった時の神経・内分泌系の反応について文中の ( ① ) ~ ( ⑥ ) にあてはまる適切な語句を [ ] 内から選び、アルファベットで答えよ。

生体に限界を超えた侵襲が加わると、交感神経亢進・副交感神経抑制の反応が生じ、身体は闘争態勢となる。この時、下垂体後葉から ( ① ) が分泌され、血圧が上昇する。下垂体前葉からは、( ② ) の放出によって副腎皮質が刺激され、( ③ ) の分泌により糖代謝亢進が起きる。他に糖代謝亢進に関わるホルモンとして下垂体前葉から分泌される ( ④ ) や膵臓から分泌される ( ⑤ ) がある。また、交感神経-副腎髄質系では ( ⑥ ) の分泌亢進により心拍数の増加および心収縮力の増強が起こる。

- |               |            |            |           |
|---------------|------------|------------|-----------|
| A. 副腎皮質刺激ホルモン | B. アルドステロン | C. コルチゾール  |           |
| D. アドレナリン     | E. レニン     | F. 抗利尿ホルモン | G. 成長ホルモン |
| H. エストロゲン     | I. グルカゴン   | J. インスリン   |           |

2

次の事例を読み、問1~3に答えよ。

Aさん(30歳代前半、女性、公務員)は、手指の震え、動悸があり、病院を受診した。血圧128/60mmHg、脈拍110回/分、体温36.8℃、身長160cm、体重50kg。眼球突出がみられており、バセドウ病が疑われた。

問1 受診時の観察について、以下の文中の ( ① ) ~ ( ⑤ ) にあてはまる適切な語句を記入せよ。なお、同じ数字には、同じ語句が入る。

バセドウ病は ( ① ) ホルモンの過剰分泌状態により ( ① ) 機能が亢進する疾患である。バイタルサイン値から、( ② ) であった。手指の震え、動悸、眼球突出以外に観察する症状として、( ③ ) ( ④ ) ( ⑤ ) などがある。

問2 検査の結果、バセドウ病と診断された。Aさんは看護師に「体調が悪くても無理して仕事に行っている」「趣味はジョギングと映画鑑賞である」「ちょっとしたことでイライラして眠れない」と話した。Aさんへの生活指導について、活動と休息の視点から簡潔に説明せよ。

問3 内服治療を行うことになったAさんは「なんでこんな病気になってしまったんだろう」と話した。ラザルス, S. R. が提唱した心理的ストレス・コーピングに基づき、Aさんにとって望ましい情動中心の対処と問題中心の対処について述べよ。

免疫・アレルギーおよび膠原病に関して、問1～5に答えよ。

問1 免疫応答について、誤っているものを選べ。

- A. B細胞から分化した形質細胞は抗体を産生する。
- B. T細胞は胸腺で分化する。
- C. 補体にはオプソニン作用がある。
- D. ワクチンによる抗体の誘導は受動免疫である。

問2 ワクチン接種後の抗体産生について、適切なものを選べ。

- A. ワクチン内の抗原を提示するのは好中球である。
- B. 抗原に対して最初に産出される抗体はIgAである。
- C. 抗原に対して血中濃度が最も高くなる抗体はIgMである。
- D. 同じワクチンを2回接種すると抗原に対する抗体の生産量が増加する。

問3 ラテックス製手袋を着用した直後に口唇や手足のしびれを自覚した。推測されるアレルギー反応はどれか、適切なものを選べ。

- A. I型アレルギー
- B. II型アレルギー
- C. III型アレルギー
- D. IV型アレルギー

問4 全身性エリテマトーデス（SLE）について、誤っているものを2つ選べ。

- A. 遺伝素因の関与が大きい。
- B. 直射日光は増悪因子である。
- C. 適切な治療をしても5年生存率は50%である。
- D. 中枢神経症状は生命予後に影響する。
- E. 食事制限の必要はない。

問5 関節リウマチについて、適切なものを2つ選べ。

- A. 主な症状は滑膜炎である。
- B. 主な症状は骨軟骨炎である。
- C. 靴下を履く時は床に座る。
- D. 寝具のマットレスはやわらかいものにする。
- E. 水道の蛇口はレバー式にする。

4

地域包括ケアシステムに関して、問1～4に答えよ。

問1 地域包括ケアシステムの構築背景のひとつである2025年問題が与える影響として最も直接的なものを選べ。

- A. 外国人労働者の急増による治安悪化
- B. 小児医療費の急増による財政圧迫
- C. 高齢者人口の増加による介護・医療需要の増加
- D. 若年層の教育費増加による少子化の進行

問2 以下の文章は2025年問題について述べたものである。文中の(①)～(⑤)にあてはまる適切な語句を□内から選び、アルファベットで答えよ。

2025年には、いわゆる団塊の世代が全員(①)歳以上となり、医療・介護の(②)な提供体制の整備が急務となる。2025年以降の医療体制では、病院完結型から(③)完結型へと転換が求められている。これにより、地域包括ケアや(④)ケアシステムの強化、ならびに医療と(⑤)との連携が求められる。

- A. 75    B. 80    C. 85    D. 永久的    E. 断続的    F. 持続可能  
G. 施設    H. 地域    I. 在宅    J. 介護福祉    K. 対象者

問3 地域包括ケアシステムにおける支援のあり方のうち「公助」と「互助」について、以下の□内の語句を用いて簡潔に説明せよ。

自発的    生活保障制度    困窮    支えあい

問4 地域包括支援センターの主な業務はどれか、適切なものを2つ選べ。

- A. 訪問看護の実施
- B. 要介護認定の審査
- C. 高齢者虐待の相談
- D. 介護予防ケアマネジメント
- E. 介護報酬の支給

5

感染看護に関して、問1、2に答えよ。

問1 標準予防策(スタンダードプリコーション)の説明として適切なものを2つ選べ。

- A. 感染が疑われる患者のみに適応される。
- B. 手袋を使用していれば手洗いは省略できる。
- C. すべての患者の血液、体液、分泌物は感染性のあるものとして取り扱う。
- D. 標準予防策は医師や看護師に限定された指針である。
- E. 手指衛生や個人防護具の使用以外に、咳エチケットや環境整備についても言及している。

問2 地域保健活動において必要な感染対策について、適切なものを2つ選べ。

- A. 乳児健診の会場において、おむつ交換台は健診終了後に一括してアルコール清拭する。
- B. 予防接種会場では、発熱している児と発熱していない児の動線を分ける。
- C. 妊産婦訪問時、感染症の流行時期でも家族の体調確認はプライバシーに反するため控える。
- D. 家庭訪問後は、訪問バッグおよび器具の消毒や手指衛生を適切に実施する。
- E. 健診や予防接種の受付では、体調不良の有無を問うのは差別にあたるため控える。

6

次の事例を読み、問1～3に答えよ。

Bさん(30代前半、女性)が体調不良のため受診した結果、妊娠悪阻による脱水であった。Bさんは妊娠第8週であり、念のため入院することとなった。その翌日、Bさんの夫が風疹を発症したと病院に連絡があった。

問1 感染対策について、( ① )～( ④ )に入る語句を□内から選び、アルファベットで答えよ。

風疹は主に( ① )感染により広がる。Bさんは( ② )である可能性が高いため、抗体価を持っていない場合、( ③ )の対応が必要となる。看護師は、風疹に感染した患者の援助を行う際には( ④ )を着用する必要がある。

A. 空気    B. 飛沫    C. 濃厚接触者    D. 易感染患者    E. ワクチン接種  
F. インターフェロン投与    G. 個室隔離    H. N95 マスク    I. サージカルマスク

問2 先天性風疹症候群の三大症状を挙げよ。

問3 Bさんは風疹の抗体価を保有していないことが判明した。Bさんはどのような心情にあるかを推察し、必要な援助を簡潔に述べよ。